

2002.1.24 ⑤

東京女子医大に
安全策改善指示

死亡事故で厚労省

東京女子医科大学病院
(東京都新宿区)で、心
臓手術を受けた群馬県高
崎市の子供(当時12歳)
が、人工心肺装置の操作
ミスが原因で死亡した問
題で、厚生労働省は23日、
同病院に対し、安全対策
の早急な改善を指示し、

来月22日までに具体的な
改善計画や是正結果を報
告するよう求めた。また
改善計画報告を受けて社
会保障審議会医療分科会
を招集し、処分について
諮る方針を固めた。

同省は9日の立ち入り
検査の結果などを踏ま
え、①院内報告制度(イ
ンシデント・アクション
トリポート)の趣旨など
が、職員に十分浸透して
いない②安全管理委員会
が適切に機能していなか
った③従来職員の研修で
は安全管理体制の確保が
十分図られているとは言
い難いとして、安全
対策の全面的な見直しを
求めた。

女子医大小児心臓手術事故

厚労、改善指導

2002年1月24日 毎日新聞